IgA腎症とは

IgA腎症とは、血尿、たんぱく尿を特徴とする慢性 腎炎症候群の一つです。

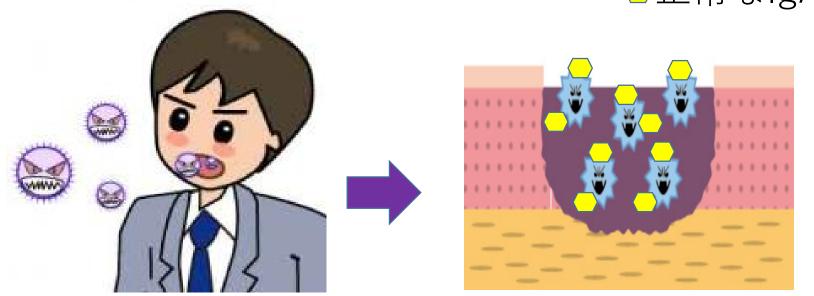
IgA腎症はその名の通りで、IgA抗体が深く関わっています。

このIgAは抗体なので本来免疫に作用する良いものです。

異常なIgAが産生され、それが腎臓にたまると炎症が発生し、進行すると腎不全にまで発展する病気です。

IgAのはたらき

●正常なIgA

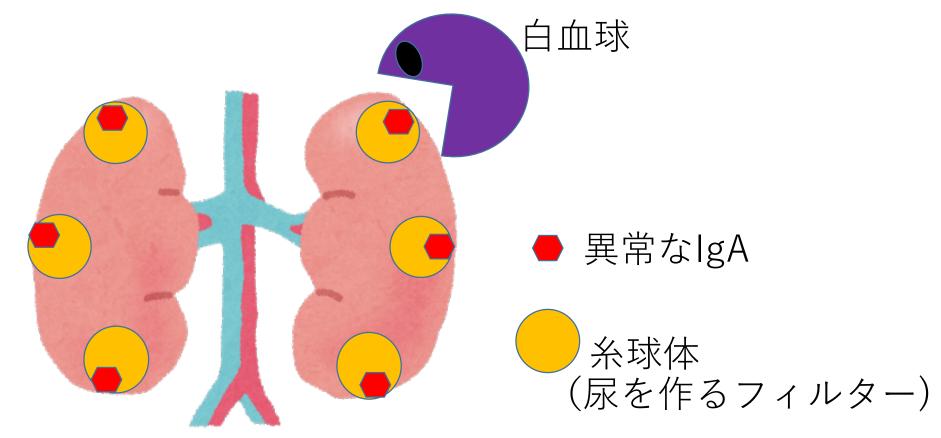


IgAは、細菌やウイルスなどから体を守る免疫物質のひとつで、喉などの粘膜の表面で活躍します。

例えば、かぜのウイルスなどが鼻や口の中に侵入すると、IgAがウイルスにくっついて無力化します。

つまり、正常なIgAは体に良いはたらきをします。

lgA腎症の発症



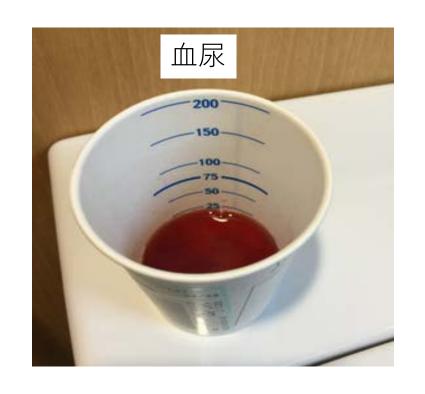
感染症などを契機に異常なIgAが増えることがあります。 異常なIgAは糸球体にくっつきやすく、白血球はこの 異常なIgAを目印に攻撃し、腎臓を破壊します。 lgA腎症の進展



腎臓の糸球体(フィルター)が壊れてしまうと 血尿・蛋白尿が出ます。

そして進行すると、腎臓の働きが悪くなり腎不全 になる恐れがあります。

IgA腎症の主な症状

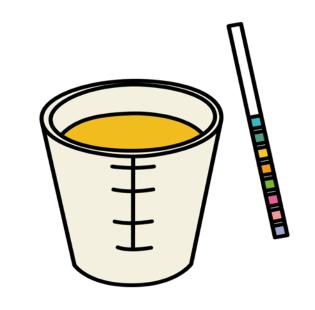




IgA腎症の主な症状は、血尿と蛋白尿です。

発症初期の患者さんの場合、症状が軽いため検査を しないと分かりません。

IgA腎症は尿検査で早期発見できる!



日本では、IgA腎症の約70%が尿検査がきっかけで見つかっています。

特に、小・中学生は、その多くが学校検尿で早期発見されて治療を始めています。

IgA腎症は、定期的に尿検査を受けていれば早期発見できる病気です。

lgA腎症は指定難病

IgA腎症は、昔は軽い病気と考えられていましたが、 20年すると 30~40%が腎不全になる長期的には重症化する悪い病気だと分かってきました。

進行してしまった場合は、治療が難しいため指定難病に認定されています。



https://www.nanbyou.or.jp/entry/41

治療法

IgA腎症の治療の目的は腎臓の機能を守ることです。 治療法は、主に3つあります。

生活指導、食事療法、薬物療法です。

•生活指導

禁煙する。 適正な飲酒量を守る。 適度な運動を行う。

•食事療法

塩分を控える。 適正なカロリー (エネルギー)を 摂取する。



薬物療法

くすりは腎臓での炎症を抑えたり腎臓のはたらきを 守ったりするのに役立ちます。

IgA腎症の薬物療法は患者さんの状態にあわせて最適な治療薬を選択します。

例えば、高血圧を伴っている場合には降圧薬を使い、 炎症が強い場合には炎症を抑えるステロイド薬など を使います。





IgA腎症の方へのメッセージ

初期にはほとんど自覚症状がないので危機感がなく適切な治療を受けていない方もおられます。

あなたに最もあった治療を行えば、完全に治すこと も可能です。

あなたの腎臓を守るために、一緒に頑張っていきま

しょう。



参考文献

- https://www.juntendo.ac.jp/hospital/clinic/zinzo/a bout/disease/kanja02_05.html
- https://medicalnote.jp/diseases/lgA%E8%85%8E% E7%97%87/contents
- https://www.nanbyou.or.jp/entry/41
- https://minds.jcqhc.or.jp/docs/gl_pdf/G0001004/4 /iga-nephropathy.pdf
- http://seasonoriori.com/igazinsyo-genin-chiryou